

ニューズレター



きめ細かな支援で癒す心の傷

香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター



撮影：支援員F（さぬき市津田）

公益社団法人 かがわ被害者支援センター

事件、事故等の被害者及びそのご家族に対して、各種支援活動を行うとともに、社会における被害者支援意識の高揚を図り、地域安全並びに被害者等の被害の回復及び軽減に寄与することを目的に設置された団体です。

設立 20 周年 記念 式 典

令和 5 年 11 月 25 日 (土) 13:00~16:00、香川県社会福祉総合センター1 階コミュニティホールにて、『公益社団法人かがわ被害者支援センター設立 20 周年記念式典』が執り行われました。当センターの半井真司理事長の挨拶で始まり、来賓の方々から祝辞をいただきました。心温まるお言葉、ありがとうございました。



香川県副知事 大山智様 (代読)



香川県公安委員会委員長 上枝康様



香川県警察本部長 吉田和彦様

続いて、長年にわたり当センターの支援および広報啓発活動に多大なご貢献をいただいた 1 団体 4 個人の皆様に感謝状贈呈を行いました。



左から、
香川県弁護士会 様
大木祐治 様
秋山隆志 様
一井彩子 様
三浦由美子 様

松永様・高橋様による講演会の後に、香川県警察音楽隊によるミニコンサートが行われました。連続テレビ小説にもなった、香川県出身の笠置シズ子さんの名曲「東京ブギウギ」や復興支援ソング「花は咲く」など、数多くの楽曲を披露してくださり、癒される時間となりました。



♪素敵な音色にうっとり♪



♪様々な楽器で奏でられました♪

当日は香川大学法学部 PROS の皆さんと香川大学大学院臨床心理学科の院生の方々に、運営ボランティアとして受付のお手伝いや司会をお願いしました。

※PROS とは：さぬき再犯防止プロジェクト。出所者の「居場所と出番」をつくり再犯防止活動の為に結成し、新たな被害者を出さない社会づくりを目指している学生主体の団体。



若い方々のお力をお借りでき、大変助かりました。



参加者は約 220 名でした。
多くの方々にご来場いただきまして
ありがとうございました。



「交通事故と被害者支援～ひとりじゃない～」



講師 池袋暴走事故ご遺族 松永 拓也氏 抄録

…昼休みにテレビ電話をするのが日課だったので、ちょうど12時ピッタリに電話を架けたら、真菜と莉子は池袋の公園で遊んでいるところでした。「今日定時で帰るよ。」というふうに伝えて、そうしたら莉子が「やったあ。お父さん、絵本帰って来たら読んでね。」って言って、「分かったよ、絵本読もうね。」って電話を切りました。14時ぐらいに全然知らない電話番号から電話が架かってきて、「奥様と娘様が事故に遭われました。至急病院に向かってください」と言われて。何がなんだか分からず、とりあえず上司に報告して電車に飛び乗りました。電車の中で私のスマートフォンに池袋で起きた事故、30代ぐらいの女性と3歳ぐらいの女兒が心肺停止という通知が飛んできて、その心肺停止という言葉を見た瞬間に、それ以降の記憶が正直あまりないんですけども、電車の床に座り込んでしまって、絶望、本当に地獄のような時間でした。

やはり被害者と遺族が、非常に苦しむことが多いというのが交通事故の現実ではあります。もちろん交通に限らず、多くの犯罪被害者っていうのは非常に苦しむことが多い。私が一番伝えたかったのは、誰しもが犯罪被害というのは受ける可能性があること。だからこそ、被害者支援というのは社会全体の課題なんだと思っています。

私の救われたこととして、友人5人、中学からの同級生が毎日毎日来てくれて、何を喋るわけでもなく、「拓也、散歩行こう。」と言って一緒に散歩してくれて、例えば「あの公園、真菜と莉子の思い出がいっぱいある公園だから前を通りたくない。」って言ったら、「あっそうか。じゃあ、あっちから行こう。」とか、特に理由もきかずに一緒に毎日散歩してくれたし、町内会の方は毎日おにぎりを持って来てくれて、「ご飯作るの大変でしょう。よかったら食べてね。」って言ってただ置いてすぐ帰って行くという、本当にそれは有難かったですし、職場の先輩もですね、毎日一緒に電車で帰ってくれて、ただただ黙って聴いてくれて、「そっかそっか。」と寄り添ってくれたんですね。今思えばそういった寄り添いが本当に嬉しかったなと思っています。なので、放置でもなく、決めつけでもなく、ぜひ寄り添っていただければなというふうに思います。同時に、もしその方が被害者支援というものを知らなかったら、被害者支援というものがあるんだよってことをお伝えしていただきたいなというふうに思います。

いつか自分の命が尽きた時に、二人に「ただいま」と。「お父さんは、二人の命を無駄にしなかったよ。多くの方々に交通事故とか被害者支援とか、そういったことを伝え続けて二人の命を無駄にしなかったよ。」って言いたいんですね。「お父さんは頑張って生きてよ。」って言いたい。多くの方々が事故に遭わずに、家に帰って「ただいま」「お帰り」と安心して言い合える社会になってほしい、事故は起きないでほしい、そういうふうに思っていますし、被害に遭ってしまった方々が出来る限り早く支援に繋がって回復して、また「ただいま」「お帰り」と言い合える社会になることを願っています。

「弁護士としての被害者支援」

講師 高橋 正人氏（被害者参加弁護士）要約及び抜粋

松永さんの場合は、前任弁護士からの交替で私が参加弁護士を担当しました。交通事故裁判にも刑事訴訟法上、被害者参加制度の適用がありますが、殺人事件等に比べて十分に機能していない現状があります。松永さんは、制度の認知度を上げ正しく機能させていくためにメディアに対してちゃんと発信をしたい、被害者がきちんと意見を言えて心情を反映させた裁判を実現してほしいという思いで、前任弁護士から僕に交替されたようです。

…裁判員裁判が始まってから青森地裁で殺人事件があって、ひとり殺害されただけですから死刑にはなりません。有期懲役です。そこに裁判長がわざわざ裁判員の全員の総意だからとわざわざ付け加えてこう言ったんです。「あなたが殺した被害者のご冥福を祈りなさい」と言った。これ一見して、別になんてことないなとみなさん思いますよね。私も実はそう思ったんです。私も裁判官になっていたら、たぶんそう言っただろうなと思ったんです。

ところが、その囲み取材を受けていた岡村勲先生（*殺人事件被害者遺族、弁護士、全国犯罪被害者の会「あすの会」発起人）がこう言ったんです。「『ご冥福を祈りなさい』とはどういうことか。」と。親戚とか友人とかね、周りの人が「ご冥福をお祈りします」というのは分かる。自分の娘を強姦して殺人した犯人に、安らかにお眠りくださいと願ってほしいと思う親がこの世の中にどこにいるかと言ったわけであります。

私はそれを聞いていて、はっと思いました。それを聞いたのは、私があすの会に入ってからもう20年くらい経ってましたから。私はほとんど被害者のご遺族と話をしない日はないくらいの日々を過ごしていました。私はそのとき心に決めました。私は被害者の気持ちは分からない。でも、そう思えばいま目の前にいる被害者の生の声がちゃんと耳に入ってくると思ったわけであります。

ここにいらっしゃる方もみなさんね、ほとんどが被害に遭っていない幸せな第三者だと思うんですよ。いろいろと活動されてきたし、私なんかよりもっと長い間、被害者支援の活動された方がたくさんおられると思うんです。でも、被害者っていうのは本当に個々みんなまちまちです。考え方も違います。感じ方、思想も違います。死刑にしたいけれども死刑にできないクリスチャンもいます。ですから、支援にめぐり逢ったら、そのときからとにかく自分をリセットしてゼロから話を聴くということが私は被害者支援で一番大事なことじゃないかと思っているわけであります。どうも今日はご静聴ありがとうございました。



被害者支援講演会開催

「被害者支援—誰もが安全に関わるために—」

講師 兵庫県こころのケアセンター 大澤 智子 氏

犯罪被害者やご遺族への支援に理解を深めるため、6月11日（火）サンポートホール高松において兵庫県こころのケアセンター 上席研究主幹の大澤智子さんによる講演会を開催しました。

大澤先生は、まず、被害者や被災者への接し方について、「人は生まれながらに回復する力を持っている人たちが殆どである」と言われ、回復のためのキーワードは『安全』であり、彼らが落ち着きを取り戻すためには『つながり』が大切で、役にたつ物・人・情報などが必要であるとお話しされました。

そしてその『安全』に寄与する大きな一部を担うのが、被害に遭った方々に関わる関係者もまた、安全・安心でなければ、良いサービスを提供することは絶対にできないということ、その上で、「被害に遭われたご本人たちが出来ることは、基本やってもらう、ということが大前提だと思う」と話されました。

続いて、被害者支援に携わる人たちが被害者と共感的な関係を持ち、彼らが語るトラウマ体験に繰り返し曝露されることでもたらされる影響—トラウマを負った人々に関わることには、リスクが存在する—ということと、それに対するケアについて言及されました。身体的ケア、情緒的なケア、組織でのケアなどに分け、現れる反応や予防策について、個人や組織レベルでの意識の持ち方、対応の仕方なども具体的に提案していただき、日々支援に携わっていくうえで、実践的で有意義な学びの時間となりました。

当日は、日頃、被害に遭われた方々に関わることを仕事とされている警察関係者、検察や司法関係者、海上保安庁など多方面から約140名の方々にご参加いただき、被害者そして支援者のこころのケアの重要性について改めて気づかされる貴重な機会となりました。



講演会終了後、令和6年度定時総会および理事会を開催しました。

令和6年度定時総会

議案：令和5年度事業報告及び収支決算について
議案は正会員の全員一致で承認されました。



令和6年度第2回理事会

業務執行状況について、専務理事から報告がありました。

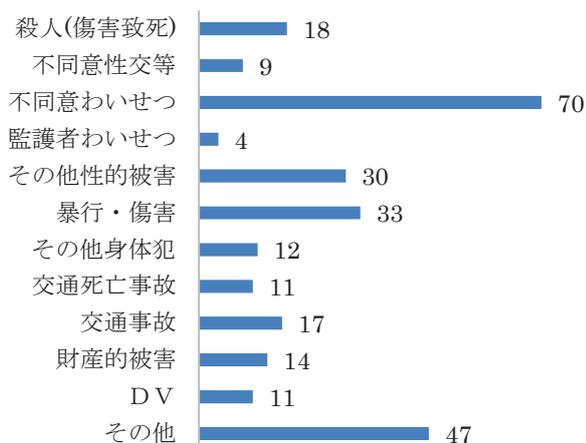


相談状況

— 令和5年度 —

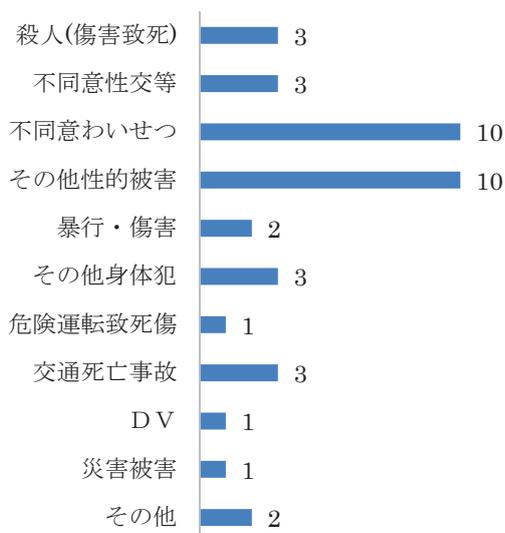
1 電話相談被害罪種別件数

電話相談の受理総数は276件で、被害内容を罪種別に見てみますと、不同意わいせつ等の性犯罪、暴行・傷害、交通事故等に関する相談を多く受理しています。



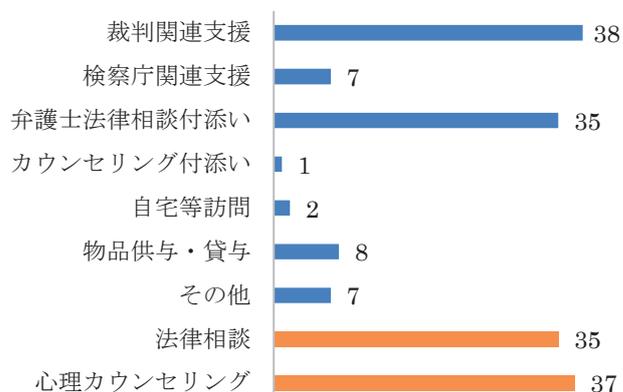
2 面接相談被害罪種別件数

面接相談の受理総数は39件で、被害内容を罪種別に見てみますと、不同意性交等などの性犯罪が23件と多く受理しています。



3 直接的支援内容別件数

電話や面接相談の結果、必要に応じて法律相談や心理相談などを行っており、法律相談35件、心理相談37件実施しています。また、ご要望に応じて裁判所や検察庁、行政窓口等への付添い支援を98件行っています。



犯罪や交通事故などの被害にあわれた方へ

- どこに相談したらよいのか分からない。
- 事件後、からだや心の調子が悪い。
- 何かをする気力が出ない。



～ 私達にお電話ください ～

相談電話：087-897-7799

受付時間：月～金曜日 午前10時～午後4時

(祝日、年末年始は除きます)

相談・支援は無料で行います。

秘密は固く守ります。

中国・四国ブロック質の向上研修下半期研修会 開催

令和6年3月9日(土)・10日(日)、高松市のレクザムホール会議室において、令和5年度全国被害者支援ネットワーク中国・四国ブロック質の向上研修下半期研修会を開催しました。

多数の方々にご出席いただき、受講者の皆さんは熱心に研修に参加されていました。皆様、二日間お疲れ様でした。

受講生の声



令和6年3月、全国被害者支援ネットワーク「質の向上研修下半期研修会」に参加しました。地元香川での開催ということで、香川のセンターの皆さんが見守ってくださる中で参加させていただきました。

この研修での私の一番の収穫は、講師や受講生らの被害者支援に対する熱量に触れたことです。とにかく何もかもが新鮮でした。ロールプレイ等では、他の受講生に終始圧倒され、被害者支援に真剣に向き合うみなさんの姿勢はとても刺激になりました。

これからの課題が二つあります。一つは、知識と経験を増やすこと、そして二つ目は、自分の伝えたいことを的確に伝えるためにコミュニケーション力を鍛えるということです。相談員として適切なタイミングで必要な情報を相談者に提供するためには、この二つが今の私には必要であるところの研修で感じました。

このような貴重な機会を与えてくださったことを感謝いたします。この二日間、自分を見つめ直す機会にもなりました。ありがとうございました。 支援員 I. A

支援センターの直接支援員になり2年が過ぎましたが、相談電話のコール音が鳴るたびに、毎回、瞬時に緊張が走り、身が引き締まります。直接支援のサポートに入る時も、先輩たちの話し方や支援の知識等を傍で見聞きし、多くの事を学ばせてもらっています。

そんな中、今年の3月に地元香川県で開催された「令和5年度 中国・四国ブロック 質の向上研修 下半期研修会プログラム」を受講する機会をいただきました。多岐に亘る細やかで実践的な内容の研修プログラムで学ぶことができたことや、相談件数の多い大都市部のセンターとは違う地方のセンターで、志を同じくして他地区で活動されている方々がこんなにも沢山いる、と知れたことは、とても心強く、励みになりました。

これからも、支援を必要とされる方々に、少しでも早く自分らしく生きる力を取り戻すためのお手伝いをさせていただきます。 支援員 I. M

私にとってのブロック研修(後期2回目)は、所属センターである香川で開催されました。充実した研修を受講出来たことに感謝しています。改めて被害者支援の奥深さに身の引き締まる思いです。

ブロックセンターの方々と共に学び交流出来たことは、大きな励みとなりました。被害者支援には相当な精神力が必要なため、私は常日頃センタースタッフの頑張っている姿から力をいただいています。今回の研修でも講師、受講生、スタッフの方々からたくさんのエネルギーをいただきました。今後も常に学び、質の良い支援を行えるよう努めてまいります。 支援員 F. M

活動

ボランティア相談員養成講座

- 5月9日～10月25日の間10回開催中
【講師：大学教授、検察庁職員、弁護士、臨床心理士、被害者ご遺族など】<10名受講>



継続研修

- 毎月1回開催
【講師：大学教授、精神保健福祉士、弁護士、臨床心理士など】<毎回13～17名参加>

事例検討会

- 毎月1回開催
直接支援員、犯罪被害相談員7～10名が、支援について検討を行っています。



その他研修への参加

7月17日	香川大学さぬき再犯防止プロジェクト(PROs)主催再犯防止シンポジウム 薬物使用者が抱える生きづらさとは—誰もが住みやすい社会を考える—	現地
8月7日	日本弁護士連合会主催 シンポジウム「いまこそ犯罪被害者のための補償法をつくろう」	オンライン
10月10日	令和5年度交通事故被害者サポート事業 自助グループ運営・連絡会議	オンライン
10月13日	全国犯罪被害者支援フォーラム2023 「被害にあった児童・生徒をどう支援するか～学校と関係機関連携」	オンライン
10月14, 15日	令和5年度秋期全国研修会（全国被害者支援ネットワーク） ・全体会、分科会A-4, A-5, A-7, B-7	オンライン 東京
10月28日	認定NPO法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター 被害者支援シンポジウム2023「不同意性交罪を知っていますか」	オンライン
11月11日	性暴力被害者サポートネットワークこうち 「医療従事者等研修」 性犯罪・性暴力被害者に対する心理的支援について	オンライン
11月21日	令和5年度交通事故被害者サポート事業 交通事故で家族を亡くしたこどもの支援に関するシンポジウム 「交通事故できょうだいを亡くしたこどもの支援」	オンライン
11月24日	四国運輸局「公共交通事故被害者等支援フォーラム」	オンライン
12月21日	令和5年度四国ブロック再犯防止シンポジウム	現地
2月28日	日本財団職親プロジェクト研究会 「ノルウェーの司法制度改革の成果と、日本の矯正・更生保護施策の今後」	オンライン
3月1日	四国弁護士会連合会 研修「刑事法改正とその背景、これからの展望」	現地 オンライン

講師派遣

講師：支援局長	5月16日	香川大学法学部	7月6日	丸亀少女の家
	9月5日	市町担当者研修	9月16日	臨床心理士会
	9月29日	警察被害者支援専科	10月17日	高松高等検察庁
	7月19日・8月3日・10月12日		高松矯正管区	
講師：専務理事	9月14日・11月8日・11月22日		安全運転管理者等講習	

関係機関との連携

7月4日	高松東警察署被害者支援連絡協議会
7月14日	さぬき警察署被害者支援連絡協議会
11月7日	琴平警察署被害者支援連絡協議会
1月12日～14日	「ナスバギャラリー inイオン高松東店 &ミニ生命のメッセージ展」  
毎月1回/隔月	香川県弁護士会被害者支援委員会/テーマ研究会

他県センター視察

令和5年12月7日	公益社団法人 かごしま犯罪被害者支援センター
令和6年2月13日	公益社団法人 被害者サポートセンターあいち



大変お忙しいところ、
快く視察を受けてく
ださい、誠にありがと
うございました



支援員の声

夫の県外での勤務が終わり、香川に戻って来て広報を見ていた時、支援員養成講座の案内が目にとまり、こんな自分でも何か出来ることはないか・・・と思い、受講させていただいたのがきっかけでした。

現在、直接支援員をさせていただいています。

裁判の代理傍聴で被害者参加弁護士が、被害者の方が書かれた手紙を読み上げる場面がありました。被害を受けた悲しみ、手紙を書いている時の苦しみ、今後の不安・・・それらを思うと、たとえ裁判が終わり事件としては片付いたとしても、被害に遭われた方にとってはこれで終わるものではないと切実に感じました。

被害に遭われて不安や迷いを抱えた状態で、顔も分からない私たちに電話をかけてこられる方に、真摯に耳を傾け、その方の心の声を聴けるよう、またその方の事情に応じた支援が出来るよう、自己研鑽に励みたいと思っています。

支援員 H

広報啓発

■犯罪被害者支援協力校へ証交付

寄贈された古本の売却代金をセンターへ寄附し、被害者支援活動に役立てるホンデリングプロジェクトについて、高松市立下笠居小学校、勝賀中学校の児童・生徒が主体となり、創意工夫したホンデリングプロジェクトを実施したことを受け、当センターから初めて試みとして「犯罪被害者支援協力校の証」を交付しました。両校の皆さん、ありがとうございました。



下笠居小学校の皆さん



勝賀中学校の皆さん

■募金箱の設置

三豊警察署の協力で父母ヶ浜ポート様に募金箱を設置しました。



※募金箱設置をお願いします
ご連絡をいただければ、募金箱をお届けします。
ご協力よろしくをお願いします。

その他の設置場所：クロロフィル高松美顔教室片原町店様

■パネル展



瓦町フラッグ(11.27～12.4)



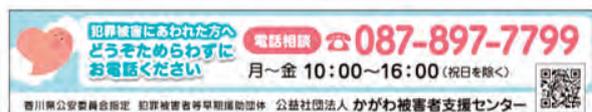
香川県庁(12.18～12.22)

じんけんフェスタ(12.2)に
パネルを出展しました。



■その他広報啓発活動

- ・令和5年3月から1年間、JR時刻表に広告を掲載しました。
- ・令和5年2月から1年間、毎週火曜日のRNCラジオ「オールナイトニッポン」番組内のCMでラジオ広告を実施しました。
- ・10月21日(土) (社福)香川県共同募金会の募金活動に参加しました。(コトデン瓦町駅)
- ・11月24日(金) 「犯罪被害を考える週間」におけるキャンペーンに参加しました。(JR高松駅)



命の大切さを学ぶ教室

中学生・高校生を対象にした「命の大切さを学ぶ教室」の開催を香川県警察と協力して行っています（令和5年度：高校8校）。

講師は事件事故の被害者ご遺族にお願いし、生徒達は真剣な表情でご遺族の話をお聞き、改めて命の大切さを学び、犯罪や交通事故を起こしてはならないという意識の向上を図ることが出来ました。



実 施 校			
開催月	高校	開催月	高校
9月	私立大手前高校	1月	県立観音寺第一高校（定時制）
10月	県立坂出工業高校	2月	県立石田高校
11月	県立津田高校		県立多度津高校
12月	県立香川中央高校	3月	私立英明高校

ご寄附をいただきました

令和6年6月19日（水）、「三和エコ&エナジー株式会社」（高松市）様より、ご寄附を賜りました。「三和エコ&エナジー株式会社」様は、低炭素社会の実現に向け環境技術に特化した企業で、社会貢献活動や寄附活動にも熱心に取り組まれており、当センターの活動に対しご理解とご賛同をいただき、この度の寄附を賜ったものです。

いただいた寄附金は、各種支援活動に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



♡♡♡♡♡ 私たちにできる支援・社会貢献 ♡♡♡♡♡

被害にあわれた方やご家族等が安心して相談できるセンターであるために、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◎賛助会員 個人 一口千円より
 団体 一口一万円より
 ◎寄附金 金額の多寡を問いません

会費・寄附振込先
 振込先：ゆうちょ銀行 口座番号：01620-0-9852
 口座名義：公益社団法人かがわ被害者支援センター

役員・正会員のご紹介

役員（令和6年4月1日現在）

理事長	半井 真司	四国旅客鉄道株式会社取締役会長
副理事長	松田 和也	医師（香川県医師会常任理事）
副理事長	長田 美絵	弁護士（香川県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長）
理事	大木 祐治	四国学院大学文学部教授
理事	大森 邦彦	四国新聞社 C00 執行役員
理事	平野 美紀	香川大学法学部教授
理事	野田 法子	香川県婦人団体連絡協議会会長
理事	齊藤 真吾	弁護士
理事	中村 朝宏	元一般財団法人香川県交通安全協会専務理事
専務理事	中川 義広	当センター事務局長
監事	鍋嶋 明人	公認会計士
監事	山下 豊	香川県警友会連合会会長
顧問	内海 裕子	香川県警察本部警務部長

正会員（令和6年4月1日現在）

一般財団法人 香川県交通安全協会	一般社団法人 香川県医師会
一般社団法人 香川県警備業協会	一般社団法人 香川県トラック協会
一般社団法人 香川県指定自動車学校協会	医療法人社団 昌樹会ウツミ整形外科医院
香川県安全運転管理連絡協議会	香川県弁護士会
香川県警友会連合会	株式会社 タダノ
株式会社 香川銀行	株式会社 たいよう共済 香川支店
株式会社 ムレコミュニケーションズ	株式会社 四国新聞社
公益財団法人 香川県防犯協会連合会	公益財団法人 香川県暴力追放運動推進センター
四国旅客鉄道 株式会社	四国電力 株式会社 香川支店
高松信用金庫	ネットトヨタ高松 株式会社
野村証券 株式会社 高松支店	株式会社 百十四銀行
香川県商工会議所連合会	自動車安全運転センター 香川県事務所

令和5年度決算報告

（単位：円）

収入科目		収入金額	支出科目	支出金額
会費収入	正会員・賛助会員	1,075,000	人件費	19,975,938
委託料収入	香川県・香川県警察本部	19,312,219	諸謝金	1,376,600
助成金収入	日本財団・香川県警察協会・共同募金会	4,653,970	賃借料	2,287,116
負担金収入	県内8市及び町村会	1,500,000	旅費交通費	1,043,847
寄附金収入	一般寄付金・支援自販機	6,382,120	印刷製本費	1,040,988
	指定正味財産取崩収入	1,000,000	租税公課	1,151,650
その他収入	受取利息・雑収入	900	その他	3,937,776
	特定資産取崩収入	3,500,000	管理費	9,110,558
収入合計		37,424,209	支出合計	39,924,473
うち公益事業収入		30,457,043	うち公益事業費用	30,813,915
うちその他等収入		6,967,166	うちその他等費用	9,110,558

賛助会員のご紹介

【団体】

(令和6年3月31日現在、順不同、敬称略)

平成機工(株)	香川県遊技業協同組合	三豊ライオンズクラブ
平井法律事務所	川東法律事務所	有明法律事務所
みずき法律事務所	四国ネコス(株)	J A香川県
(株)エースユニフォーム	(株)中央印刷	富士印刷(株)
(株)福島商会	四国トラステック(株)	(株)パブリック
高松ライオンズクラブ	四国交通共済協同組合	(株)多田文房堂
四国特機(株)	高橋石油(株)	高島総業(株)
増田薬品(株)	西村ジョイ(株)	香川県信用保証協会
香川ヤクルト販売(株)	(医社)たけお会岩佐病院	(一社)香川県建設業協会
アオイ電子(株)	香川県レンタカー協会	(株)富士クリーン
さぬき警友会	(一社)香川県自動車会議所	栗林校区コミュニティ協議会
大和汽工(株)	(株)タダアキ	(株)美巧社
三建設備工業(株)	(医)溝口クリニック	高松南警友会
善通寺ライオンズクラブ	極真会館香川県支部桑島道場	税理士法人左光・鍋嶋会計
琴平町街商組合	伸興電線(株)	(有)丸島運送店
香川舗道(株)	丸急物流(株)	(株)夢菓房たから
(株)安岐水産	(有)四国ハニー	
(株)高松アセットビルディング	(有)エイトヒルズ・コーポレーション	
香川県総合エネルギー協同組合	(株)ジャパンビバレッジ香川支店	
(医社)誠和会中野外科胃腸科医院	(一社)香川県自動車整備振興会	

【個人】

松岡 定幸	安藤 晃	岡 義博	中村 朝宏	平野 美紀	河村 正章
高畑 満	大前 知義	大木 祐治	直井 昇	青井 富子	河野 美智子
寺坂 孝	末吉 としみ	山内 高雄	前川 宗正	穴吹 勇人	井上 庄司
小谷 幸雄	田中 優子	濱波 稔	眞鍋 夏海	谷本 美樹	篠原 賢一
三浦 正章	松田 和也	藤原 陽子	渡辺 耕治	田村 弘樹	佐野 満
和泉 竹夫	関 正	川西 宏幸	池田 祥一	渕 猛雄	高坂 有美
中澤 邦子	渡辺 信幸	幸田 順子	馬場 勝	宗高 等	岡 達巳
松本 忠行	大木 眞仁	横田 武	山下 豊	山下 加代	大原 昌樹
大住 章雄	赤松 孝	伊丹 裕子	大上 恒生	相賀 啓太郎	田中 暉彦
穴吹 忠義	小西 俊美	齊藤 真吾	前田 光子	藤谷 克美	橘 典博
坂口 美貴子	太田 一成	川田 圭子	馬場 俊夫	青木 周作	穴吹 順子
川西 均	奈良 博	溝渕 健平	半井 真司	松原 正則	金倉 吏志
渡 州二	喜多 一夫	喜多 いずみ	匿名の方7名		



寄附者のご紹介

多くの方々からのご支援に感謝

(令和5年4月1日～令和6年3月31日、順不同、敬称略)



ご支援
ありがとうございます
ございます

【団体】

香川県弁護士会	(有)大景自動車	(株)美巧社
(株)設計コンサルタント	(一社)香川県建設業協会	三豊ライオンズクラブ
香川県遊技業協同組合	(株)中央印刷	香川県建設業協会建築部会
(株)エースユニフォーム	(株)富士クリーン	高橋石油(株)
西村ジョイ(株)	(医社)豊南会香川井下病院	綾川町社会福祉協議会
(一社)香川県自動車会議所	(株)めりけんや	琴平警友会
(株)オールインワン	(株)夢菓房たから	飯山北コミュニティセンター
善通寺ライオンズクラブ	父母ヶ浜ポート	匿名の団体 1団体
(公財)香川県暴力追放運動推進センター	(一社)香川県自動車整備振興会	
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	香川県くらし安全安心課親睦会	
(一財)香川県交通安全協会安全教育部	ノヴィル(株)ミリオン宇多津店	

【香川県警察各所属等】

総務課	広聴・被害者支援課	企画課	警務課
留置管理課	監察課	会計課	厚生課
情報管理課	生活安全企画課	人身安全・少年課	生活安全捜査課
サイバー犯罪対策課	地域課	通信指令課	刑事企画課
情報分析捜査課	捜査第一課	捜査第二課	鑑識課
科学捜査研究所	交通企画課	交通指導課	交通規制課
運転免許課	交通機動隊	高速道路交通警察隊	公安課
警備課	機動隊	警察学校	
東かがわ警察署	さぬき警察署	高松東警察署	小豆警察署
高松北警察署	高松南警察署	坂出警察署	高松西警察署
丸亀警察署	琴平警察署	三豊警察署	観音寺警察署
香川県警察本部有志一同	中国四国管区警察局四国警察支局香川県情報通信部	善一会	

【個人】

石原 郁代	宮本 隆義	半部 諭	福家 光宏	角友 豊
黒川 俊雄	田中 一裕	藪木 泰伸	川口 能孝	小林 正直
片岡 美保	田井 由香	森 岳大	香川 敬哉	大林 速郎
上妻 悦司	藪浦 清太郎	松本 健繁	島村 研策	坂口 美貴子
秋山 敬子	寒川 真由美	山崎 卓美	田中 一恵	安富 宏明
中村 朝宏	大木 祐治	谷口 五郎	佐野 満	大石 俊二
鶴川 利恵	柳澤 紀子	高木 一郎	佐藤 隆文	松岡 志保
谷本 弘記	植松 真抄子	渡辺 征子	鶴町 陽子	半井 真司
中川 義広	伊藤 好美	匿名の方1名		

【ホンデリング】

香川県警察本部	小豆警察署	高松北警察署
---------	-------	--------



「被害者支援自動販売機」設置場所

被害者支援自動販売機を設置していただくことによって、社会貢献をされている企業・団体及び個人の方々です。設置にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

(令和6年3月末現在195台：順不同、敬称略)

東かがわ市

香川県農業協同組合白鳥支店
(有)マイルドケアたんぼぼの家
ひとの駅さんぼんまつ
(公社)東かがわ青年会議所
Honda Cars東かがわ【2台】
(株)JA香川県オートエナジー
(ジャスポ)ート大内SS【2台】
竹本石油(株)(本社、ニュー白鳥SS店、
三本松SS店)【4台】
東かがわ警察署
東かがわ市役所

さぬき市

オレンジタウンゴルフセンター
(老福)真清水荘
志度ゴルフセンター
(株)さんがわ自動車学校
さぬき市民病院
竹本石油(株)(長尾SS店)【2台】
グループホーム真清水
(株)JA香川県オートエナジー
(ジャスポ)ート長尾SS、鴨部SS、
JAオートパル東讃 さぬき店
【4台】
さぬき警察署

三木町

東洋工業(株)三木工場【2台】
高橋石油(株)(三木町給油所)
徳島石油(株)(池戸SS、三木SS)
【2台】
(株)村上組 氷上水道工事現場
手織うどん 滝音
(株)エムケーインデクト三木リサ
イクルプラント
高松東警察署

小豆島町

小豆島クラブ公園(クラブ 記念館)
サ・クラブ 温泉(サ・クラブ)
小豆島中央病院
(有)丸島運送店
木村生コン(株)
(株)竹本組
小豆島町役場
小豆警察署

土庄町

小豆島オーリーブタウン停留所
土庄町域学連携交流会館「夢す
び館」
(一社)setouchiとのしょう【2台】
コスモ 土庄SS 四国石油(株)

直島町

海の駅なおしま

高松市

東洋工業(株)本社【3台】
高橋石油(株)(本社、松縄店)【2台】
にこにこライフ高松
(有)四国ハニー
(株)バジェット・レンタカー四国
高松自動車学校
(株)えびす石材土木【2台】
岡本カイロプラクティック院
香川舗道(株)高松営業所
(株)村上組【2台】
(有)中西製麺【2台】
(株)村上組建設工事現場【2台】
HondaCars香川 U-Select高松
コインランドリークニカタ十川店
(有)鷺之山石材商会
菱弘自動車(株)
(株)中央印刷
タチバナ工業(株)
(株)合田工務店【5台】
(一社)香川県トラック協会
川岡コミュニティセンター
レオパレス マジェスティ22
炭火焼店「道」
(株)ヨシノ
徳島石油(株)(下田井SS)

小橋工業(株)
カーテンじゅうたん王国 高松店
(有)榎塚鉄工所
松下 安子
高松市役所
サンポート合同庁舎 北館1階
香川県警察本部【2台】
高松北警察署【2台】
高松南警察署【2台】
香川県警察本部運転免許センター
香川県警察学校【3台】
香川県警察機動隊

リュウテック朝日町サービスセンター
第一生命保険(株)東四国支社(本館
5階、錦町事務所)【2台】
(株)ステーションクワイエ東四国(JR高松駅
構内)
(株)グランド商事・アドバンス
(パーラーグランド元山)
(株)村上組(多肥上町工事事務所、
浅野浄水場普通沈殿池築造工事
事務所)【2台】
香川県農業協同組合(東讃管農セ
ンター、本店一宮別館、ふれあいセンター、高
松市中央店)【3台】
(株)JA香川県オートエナジー
(一宮SS、ジャスポ)ート川東SS、
JAオートパル高松 一宮店)【3台】

綾川町

田村うどん
いなもくうどん
マウンテンドーム
綾川町本庁舎
綾川町総合運動公園体育館
高松西警察署
(株)JA香川県オートエナジー
(昭和SS、ジャスポ)ート滝宮SS)
【2台】

坂出市

三菱ケミカル(株)香川事業所
(有)川津土建
(一社)坂出市医師会
まえだ整形外科医院
(社福)敬世会 緑の里
四国交通共済協同組合【2台】
坂出警察署【2台】
(社福)敬世会 特別養護老人ホーム
きやま
(株)JA香川県オートエナジー
(浜街道坂出SS)
(株)村上組 王越方面工事現場事
務所

宇多津町

ネットトヨタ高松(株)もみの木店
YKK AP(株)四国製造所【3台】
徳武産業(株)宇多津センター

徳武産業様の記載がもれて
おりました。
大変申し訳ございませんで
した。

丸亀市

(医)誠和会中野外科胃腸科医院
マルタフード今津店
(株)T・D・S丸亀自動車学校
丸亀警察署【3台】
香川県農業協同組合讃さん広場
丸亀市城南コミュニティセンター
(ふれ愛の町みなみをつくる会)
飯山北地区コミュニティ推進協
議会
(株)JA香川県オートエナジー
(JAオートパル中讃 丸亀店、
岡田セルフSS)【2台】

多度津町

高島総業(株)
(有)金崎建具店
(株)アムロン鉄鋼本部テクノ多
度津【2台】
白方公民館((公財)多度津町文化
体育振興事業団)

善通寺市

宮川製麺所
善通寺市役所
西日本高速道路(株)四国支社香川
高速道路事務所【2台】
(有)グローバル商事(クイーンブレジール)

琴平町

(医)たけお会 岩佐病院
(株)都村製作所【2台】
(株)琴平グランドホテル【3台】
県立琴平高等学校PTA会長
(株)琴参閣 ことひら温泉琴参閣
【3台】
琴平警察署

まんのう町

JA香川県仲南支店
毎日牛乳毛利販売店
まんのう町役場琴南支所
(まんのう町役場職員組合)
脇 真由美
(株)JA香川県オートエナジー
(協栄SS、JAオートパル中讃 協栄
店)【2台】

三豊市

(株)丸吉運輸
宝山湖公園グランド
三豊警察署
(株)JA香川県オートエナジー
(豊中ふれあいSS、宝山SS、JA
オートパル西讃 高瀬店、ジャスポ)ート高
瀬SS)【4台】

観音寺市

(株)フードレック【4台】
(株)パブリック
観音寺警察署
(株)JA香川県オートエナジー(豊南
ふれあいSS)
四国ケーブル(株)雲辺寺ロープウェ
イ【2台】

協力飲料水メーカー

ココラボトラーズジャパン(株)
FVジャパン(株)
(株)伊藤園
香川ペプシコーラ販売(株)
(株)ジャパンビバレッジ中四国
(株)ワールドフーズ
(株)ウエストアライアンス
株)光洋
株)石原商店
ネオス(株)
アサヒ飲料(株)
(株)キリンビバックス
ダイドードリンコ(株)
香川ヤクルト販売(株)
サントリービバレッジソリューション(株)



・・・「かがわ被害者支援自動販売機」(寄附金付き自動販売機)設置のお願い・・・

被害者支援自動販売機は、自動販売機設置者の売上金の一部を「かがわ被害者支援センター」が寄附を受ける仕組みです。寄附金は、当センターの被害者等の支援のために活用させていただきます。

また、被害者支援自動販売機は、多くの人々が集まる市街地や広場等に設置されることで、一人でも多くの方が当センターの活動及び犯罪被害者への理解を深める広報的役割も担っています。

支援の輪を広げるため、被害者支援自動販売機の設置にご協力をお願いします。

設置方法

いたって簡単で、賛同する旨のご連絡をいただければ、現在設置されている自動販売機の各メーカーと相談させていただき、協定を結ばばすぐに実現できます。新設の場合はもっと簡単で、ご連絡をいただければ、各メーカーに紹介して新たな自動販売機を設置させていただきます。

ご支援をいただける場合は、当センター(087-897-7790)までご連絡をお願いします。



♡♡♡ 私たちにできる支援・社会貢献 ♡♡♡



テーマ募金

香川県共同募金会の協力を得て取り組んでいる募金活動です。

毎年1～3月に、被害者支援活動の趣旨を広く住民に伝え、住民の理解と共感に基づく募金活動を展開しています。

ホンデリング ～本で広がる支援の輪～

読み終えた書籍を寄附することで、買取業者の買取相当額が当センターに寄附されます。

犯罪被害に遭われた方々が安全で安心な生活を送れるように、あなたの力を貸してください。

詳細は当センターHPをご覧ください。



LINEスタンプ ～「交通安全ポリス」～

交通安全意識の浸透を図り、被害者支援の広報活動の一環として、LINEスタンプ「交通安全ポリス」を販売しています。

犬の「交通安全ポリス」が交通安全を願っています。LINEストアで検索してください。



犯罪被害者支援商品

犯罪被害者支援商品による支援活動にご協力いただける事業者様を募集しております。

ご協力いただける場合は、当センター事務局(087-897-7790)までご連絡ください。

好評
発売中



夢菓房たから様



栞めりけん様

・・・一人で悩まずお電話ください・・・

犯罪や事故にあわれた方やご家族のための相談電話です

相談電話 087-897-7799 (平日10:00～16:00)
全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 7:30～22:00(12/29～1/3を除く)



(公社)かがわ被害者支援センター
シンボルマスコット
かわりん

相談・支援無料 秘密厳守

香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター

<http://sien-kagawa.sakura.ne.jp/>

編集後記

気候が安定しないこの時期に、毎年恒例の田植えが始まり今年はどうなお米が出来るのか楽しみになります。今年から新しく支援員になり、少しでも被害者の方々にも安心していただけるような支援活動が出来るように努めていきたいと思えます。

<支援員 N>



この冊子は赤い羽根共同募金の助成により作成しています